

InterBEE 2019 出展のご案内

株式会社朋栄エレテックス（社長：寺嶋秀司、本社：東京都渋谷区）は、来る2019年11月13日（水）から15日（金）に幕張メッセにて開催されるプロフェッショナル展「Inter BEE 2019 (国際放送機器展 2019)」(株式会社朋栄ブース_展示ホール4_ブース No. 4206) に出展いたします。

【展示製品】

◆ 12G-SDI/IP 対応信号発生器：ESG-4200

12G-SDI 出力と SMPTE ST 2022-6、ST 2110(予定) IP 出力に対応した信号発生器。

IP 出力は 1080/59.94i 方式の 2 本のストリームを出力。
オプションにより出力を 2 系統に拡張でき、各系統ごとに独立した制御、設定が可能。
標準で Video Payload ID 編集機能を搭載。



(SMPTE 規定の Payload ID Colorimetry bit および HDR bit による表示設定が可能なディスプレイが必要になります。)

・ ESG-41-6G / ESG-42-6G

ESG-4100 および ESG-4200 用の 6G SDI 出力オプション。SMPTE ST2081-10 で規定された信号を出力。SG2 オプションと組み合わせて 12G と 6G など多彩な信号を同時に出力可能。

・ ESG-41VANC / ESG-42VANC (開発中)

ESG-4100 および ESG-4200 用の VANC データ出力オプション。
ARIB TR-B22 TR-B23 TR-B42 STD B35 B37 B39 などで定義されている VANC データを出力。
VANC データはパケット単位に ON/OFF が可能。
さらに任意の DID を持つパケットを任意の垂直ブランキングラインに出力可能。

◆ 4K 対応マルチフォーマット タイムラグチェッカー：EDD-5400

Quad Link 3G-SDI、HD-SDI の各信号フォーマットにおいて、オリジナルのテストタイムコード信号を使用し、映像・音声・VANC の伝搬遅延、また音声チャンネル間、映像対音声(リップシンク)など、映像・音声・VANC 間で相対遅延も計測可能。

オプションで 12G-SDI に対応するほか、GNSS(衛星測位システム)で遠隔地間の伝送遅延測定が可能。



・ EDD-54-12G

EDD-5400 を 12G-SDI 対応にするためのソフトウェアオプション。

・ EDD-54GNSS

EDD-5400 を複数台使用し遠隔地の伝搬遅延を可能にするハードウェアオプション。

◆ 12G/3G/HD/SD-SDI に対応した映像音声遅延分配装置：EDA-2100

- ・ 12G-SDI、Quad link 3G-SDI の各 4K 信号に対応。
- ・ 映像、音声、VANC データを同時に、あるいは個別に遅延させることが可能。
4 系統の入力端子を持ち、それぞれ独立した遅延設定が可能。
- ・ HD-SDI 1 系統入力時に最大 40 秒、遅延時間増設オプション (EDA-20EX) 搭載時には最大 80 秒まで設定可能。
(4K 信号の場合、標準 5 秒、オプション搭載時 10 秒)
- ・ 1 系統入力時に 8 分配まで出力が可能。
(Quad link 3G-SDI の場合は 2 分配)
専用リモコン (EDA-20RU) の他、TELNET や SNMP での制御が可能。



◆ 4K VANC チェッカー：EVC-4000 (開発中)

- ・ Quad link 3G-SDI/H-SDI 出力に対するシステムや製品の垂直アンシラリーデータパケット対応確認に最適。
- ・ ARIB TR-B22/TR-B23/TR-B42 に対応し、垂直アンシラリーデータパケット表示、通過ライン確認、自動テストが可能。
- ・ EVC-4000 を 12G-SDI 対応にするためのソフトウェアオプションを準備



◆ 12G-SDI 対応 8K/4K/HD リニアマトリクス色域変換装置：LMCC-8100

- ・ 12G-SDI フル解像度方式の 8K 信号における色域およびダイナミックレンジを変換が可能。
- ・ ITU-R BT. 2100 対応し、SDR と HDR のダイナミックレンジ変換が可能。
ITU-R BT. 709 と ITU-R BT. 2020 の色域相互変換が可能。
12-SDI x 4 の 8K-422 と 3G-SDI x 16 の 8K-422、
4 系統の 12-SDI の 4K-422、3G-SDI x 4 の 4K-422 及び
16 系統の HD に対応。
また、12G-SDI には未対応ですが 3G-SDI x 8 の
デュアルグリーン方式に対応した LMCC-8000A も準備。



(LMCC-8000A、及び LMCC-8100 は日本放送協会様との共同開発製品です。)

◆ マルチビットレート対応のルーティングスイッチャ : ERS-44-12G

- ・ マルチビットレート対応
12G-SDI、6G-SDI、3G-SDI、HD-SDI、及び SD-SDI の各ビットレートに対応しています。
入力信号を自動検出しますので信号レートを意識すること無く運用が可能です。
- ・ 入出力の構成を切り替えることで、用途に合わせた運用が可能です。
(2x6、3x5、4x4、5x3、6x2)
- ・ ルーティング設定
前面パネル操作に加え、コマンド(シリアルまたは LAN)や SNMP (LAN)、GPIO 制御によるリモート操作が可能。
- ・ ルータの監視
SNMP またはシリアルコマンドによる状態取得。
- ・ SNMP トラップ出力機能
電源、入出力キャリア、リファレンス入力を監視し、異常時にはトラップを発報。
- ・ 二重化電源を標準装備



このほかにも朋栄ブースでは多数の製品やシステムを出展しております。
https://www.for-a.co.jp/news_events/news_releases_4901.html

◆ 株式会社 朋栄エレテックス ◆

【本社】 東京都渋谷区恵比寿 3-8-1 TEL 03-3446-3497 FAX 03-3445-5116
【大阪事業所】 大阪市北区野崎町 9-8 永楽ニッセイビル 3F TEL 06-6366-0022 FAX 06-6366-1135